



# 広島女学院大学児童教育学科

児童教育学科では、子どもと保護者のところに寄り添う保育者、教師を養成しています。  
小学校教諭、幼稚園教諭、保育士のほか、学校図書館司書教諭、図書館司書など  
幅広い資格・免許のなかから、あなたのやりたいことに挑戦できます。

## —児童教育学科の特色—

私たちの学科では、乳児期から学童期までの子どもの発達と教育を学び、「子どものところに寄り添い、  
こころ豊かな関係を築く」保育者、教師を育てます。そのため、1年次から学内にある「ゲーンズ幼稚園」  
での「観察実習」、近隣の「牛田小学校」での「学校インターンシップ」を実施し、子どもと直接触れ合う  
学びの場を用意してじっくりと進路を選んでもらいます。2年次から「幼児教育コース」と「児童教育コース」  
に分かれて、専門性を養うため、両コースとも保幼小の連続した学びを理解することができます。  
ゲーンズ幼稚園と連携した幼児教育において長い歴史を誇り、保育士・幼稚園教諭の就職率に高い実績を有  
しています。また、2020年10月、広島県・市小学校教員採用試験の合格率100%を達成しました。  
(児童教育学科長・森保尚美)

## 保育を学ぶ

### ゲーンズ幼稚園での観察実習



1年次から、大学の敷地内にある緑豊かなゲーンズ幼稚園で観察・参加実習を行います。豊かな環境のなかで、子どもたちとの実践的ふれあいを通して、子どもの発達や遊びについて学びます。

### こどもさんびか(音楽表現)



全学で実施される「キリスト教の時間」において、ゲーンズ幼稚園の園児を招待して、1年生が「こどもさんびか」を音楽で表現します。演出や衣装は学生が自分たちで考えます。歌やお祈りを通して、子どもたちに「愛」や「希望」などのメッセージを伝えます。

### 教材研究・模擬保育



授業のなかで、実習で役に立つ視覚教材(エプロンシアター、手袋シアター、パネルシアター)を制作します。実習前には、模擬保育をしたり、指導案作成の個別指導を受けられます。

## 教育を学ぶ

### 学校インターンシップ



1年生の授業「学校インターンシップ」では地域の小学校に行き、小学校教育の概要や、教員として求められる資質・能力に関わるお話をうかがったり、子どもたちの授業の様子を観察して、小学生について現場から学びます。

### 学級づくり・模擬授業



実務経験のある専任教員や、行政経験のある専任教員から、教材研究の仕方から、指導案の書き方、授業づくりの方法まで幅広く学ぶことができます。  
各教科の内容や指導法だけでなく、その土台となる学級づくりについても学びます。

### 児童教育学会



児童教育学会では、学生の主体的な運営によって、幼児教育や児童教育を専門とする講師を招いて講演会を開催したり、実習活動報告や研究会の紹介などを編集した学会誌を発行したりしています。  
学びあう場を自ら築き、運営していきます。

6年連続(2014~2019年度) 就職率100%達成

2011年(1期生)から10年間で、幼稚園・保育園・子ども園への就職率100%

保育者・小学校教員をめざすなら、広島女学院大学「児童教育学科」